

包括的な保健体制で

心と体の健康づくり

生涯を通じた、市民の健康づくりを積極的に支援

健康は日々の生活習慣によって作られていきます。

生涯を通じて市民の健康を守るために、本市では乳幼児や成人の健康診断、各種がん検診及び生活習慣病予防のための保健指導や家庭訪問を行っています。

少子化・高齢化社会が到来している中で、自身の健康に関心を持ち、自主的な健康習慣の継続ができることを目指しています。



乳幼児健診



食事介助の体験教室



あそ上寿園訪問



健康教育



住民健診



超音波④



「いきいき教室」

日常生活に必要な能力の維持向上を目的とした「いきいき教室」を65歳以上の方を対象に実施しています。

この教室では、運動能力の低下や閉じこもり、軽度認知症などの予防を目的として、体操や脳活性化トレーニング、健康講話を行います。

生涯を通していきいきと安心して暮らせる地域づくり

誰もが必要なサービスを自ら選択し地域で安心して生活できるよう、自助、互助、公助が一体となった地域福祉を目指しています。

そのために、地域包括支援センターや地域活動支援センターが拠点となり、高齢者や障がい者が地域で自立するために必要な支援を提供するとともに、相談支援等により常に高齢者と障がい者の声を聞き、サービスの利用促進と充実に努めています。

また、未来を担う子どもたちの安全確保と健全育成を積極的に図るとともに、保育施設の充実、ひとり親家庭への支援、延長保育、障がい児保育など子育て環境の整備を推進します。

地域とともに支えあう

安心のまちづくり

